

梅雨明けに関するお知らせ

福岡管区気象台は、「九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

九州北部地方（山口県を含む）は、湿った空気の影響で曇りとなっている所がありますが、高気圧に覆われて概ね晴れとなっています。向こう一週間は、湿った空気の影響で午後は雨や雷雨となる所がありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は、7月13日ごろに梅雨明けしたと見られません。

参考事項

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月30日ごろ
3. 梅雨入りを発表した5月15日から7月12日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の年間値（ミリ）	平年比（%）	地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の年間値（ミリ）	平年比（%）
佐賀	515.0	628.1	82				
伊万里	461.5	655.2	70				
嬉野	636.5	719.3	88				
白石	519.5	582.8	89				
川副	434.5	563.1	77				
唐津	333.0	555.8	60				
北山	451.0	730.4	62				
鳥栖	568.5	752.7	76				
大町	558.5)	//	//				

大町は、統計期間が短いため平年値はありません。

注意事項

- 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：佐賀地方気象台：
電話 0952-32-7027（平日）